

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2026年3月16日		
ほっとサポートとこなみ				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・改善が必要だと思われる点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	・子どもの活動スペースが十分とれるよう複数の部屋があります。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	・基準に適した職員を配置し、児童指導員は加配しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	・複数の部屋があり、目的（学習・活動）によって使い分けられています。 ・入れない場所（職員室等）は視覚的にわかりやすく示しています。 ・クールダウン時も静かな場所です。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	・毎日消毒・清掃と定時での換気を行っています。 ・複数の部屋を活動により分けて使用しています。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	・必要に応じて使用できます。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	・支援開始前にミーティングを行い職員と話し合っています。 ・重要なことは業務日誌に記載し職員で共有できるようにしています。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	・保護者向けの評価表を職員で共有し、改善点等を話し合っています。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・気づいた点・わからない点・意見等はミーティングで話し合っています。 ・ランチミーティングなどを行い、意見を交換できる機会をつくっています。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	・第三者による評価は受けていません。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・必要な研修に参加しています。 ・オンライン研修サービスを導入し、職員がいつでも学べるようにしています。
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1	・支援プログラム、公表場所を職員と確認しています。 ・職員間での共通理解のもと支援を行っています。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	・日々の様子の観察を行い、各職員の気づきを職員間で話し合い支援計画としています。 ・保護者とは送迎の際や個別の面談を行うことでニーズや課題等の把握に努めています。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	・児童の状況や家族からの情報を職員間で話し合い、支援計画書の作成を行っています。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1	・支援計画について職員間で共通理解のもと支援にあたっています。 ・変更点や新しい情報はその都度ミーティング等で話し合い支援の内容を考えています。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	・既存のアセスメントシートを使用し行っています。 ・日々の支援の中で感じたことは職員間で話し合っています。
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	・ガイドラインの必要な項目を考えたらうで支援内容を設定しています。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	・支援計画に合わせ活動プログラムを考えています。立案職員が偏らない・活動が固定化しないよう、ミーティング時に職員全体で活動の確認を行うようにしています。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 活動の内容に変化をつけるなどの工夫を行っています。 何度も行っている活動は、子どもたちからの意見を取り入れ子どもたちでアレンジできるよう支援しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 個別活動・集団活動を組み合わせ支援しています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 支援開始前のミーティングでは、予定の確認、子どもたちの様子の共有、支援での疑問点等を話し合い支援にあっています。 今後、活動内容や活動目的に関しても、その日の職員で共有し支援に入ります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	4	<ul style="list-style-type: none"> 就業時間が職員によりバラバラなため支援終了後の振り返りは行えませんが、情報共有アプリや、業務日誌への記入により情報を共有しています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の記録は業務日誌への入力を行っています。 記録記入職員が決まってしまう傾向にあるため、誰もが記入できるよう入力の仕方を教えていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 定期的にモニタリングを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 4つの基本活動を合わせ、個々に応じて支援を行っています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 様々な場面において、職員が決めるのではなく子どもたちが自分で選択し決めるよう支援しています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 児発管が出席することが多いが、現場職員からの情報をしっかりと共有し出席しています。 職員間で子供の状況をしっかりと共有できるよう話をしています
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 各関係機関とは情報の共有を図り連携できるようにしています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時に先生方と情報の確認を行っています。 緊急時や、必要時には電話での確認を行っています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 保育所や就学前に利用している事業所での様子を見学したり、情報共有の場を設けています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 学校卒業後の事業所との情報共有はしっかりと行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	5	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センターについての情報が職員に周知できていません。今後職員で児童発達支援センターについての情報を共有していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 地域の夏祭りには誘ってもらい、地域の方々や子供神輿を担ぐことができました。今後も地域の方から誘いを受けられるよう関わりを持っていきます。 子ども同士の交流の機会を設けられるよう学童クラブと話をしています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援協議会療育部会への参加をしています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時等に保護者とやり取りを行っています。 保護者からの相談等はすぐに職員で共有し、対応できるようにしています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	5	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の様子を聞き、事業所での様子と共に助言をしています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 契約時に説明を行っています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 見学時に家族からの意向を聞いています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 支援計画の内容の説明を行い、一緒に確認をして了承を得たうえでサインをもらっています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> 相談は随時行っており、必要時は面談にも対応しています。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0	・父母の会、保護者会という形ではなく、家族で参加できる行事を開催し、交流の機会としています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	・苦情があった場合には迅速に対応しています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	・公式LINEでお知らせ等を発信しています。 ・日々の子どもの活動の様子はInstagramで家族にのみ発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	・契約時に個人情報同意書の説明を行い同意を得ています。 ・新たに個人情報に係る取りくみを行う際は、再度保護者への説明と同意をいただいています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	・家庭の状況に応じて情報の伝達方法を変えています。
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5	・事業所で行事を行う際には地域の方に声をかけるなどしていきます。 ・散歩等で会いする方にはみんなで挨拶をしています。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	・マニュアル策定、訓練は行っています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	・業務継続計画を策定し、定期的な訓練を実施しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	・服薬の情報は事前しっかりと確認を行っています。 ・変更等あった場合は連絡してもらっています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	3	・現在食物アレルギーの利用者がいません。 ・今後、ご利用される場合はしっかりと医師の指示書に基づく対応を行います。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	・施設設備や教材、おもちゃ等に不具合が生じた場合は、その都度修理・改善を行っています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	・家族への周知は不十分なところもあるため、今後は施設内に掲示したり、SNSにて周知していけるよう検討していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	・速やかに報告書を作成し、職員間で再発防止の検討を行っています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	・年間計画での研修のほか、必要な資料や情報についてはその都度、職員間で共有できるようにしています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	・子どもへの説明、保護者の同意を得て、個別支援計画に記載しています。